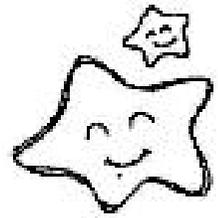


QSK

にぬふあぶし



No.244 ^ね子の方向の星(北極星)

ふれあいプラザ宮古恒例行事

グラウンドゴルフ

3月の恒例行事ふれあいプラザ宮古主催グラウンドゴルフ大会が、今年も盛大に開催されました。今年は天気にも恵まれ、心地よいなかでの開催となり、また多くの他事業所の方達が参加してくれ、総勢69名の白熱したプレーが展開されました。

当施設からも2名の参加者がいて、惜しくも表彰台にはとどきませんでした。とてもハツラツとコースを回っていて、また普段ではあまり見ない真剣な眼差しを見ることができ、新たな一面を発見するいい機会にもなりました。



ゆいの一息タイム😊

すがすがしい初夏の風に吹かれ心もはずむ季節となりましたが、「サポートセンターゆい」も順調に現在5年目を歩んでいるところです。これまで何度か私たち事業所の活動内容を紹介しましたが、今回は皆さんの最近の休憩時間の様子について紹介します。



事業所では主に古紙分別を行っている利用者さん、最近分別をしている古紙の中から手話の指文字表が出てきて、興味を示したみたいです!(^^)! 休憩時間になると、表を見ながら一生懸命手を動かして覚えようとしています。その光景を見ていた隣の利用者さんも「自己紹介ぐらいは出来るようにしてもいいかもね」と声をかけていました。同じテーブルにいたメンバーで共に学び合い、和気あいあいとした雰囲気になります♪

もうひとつ、最近事業所で流行っている遊びがあります。トランプゲームです。昼休憩時はよく利用者も職員も集まってトランプをしていて、事務所の方まで笑い声や悔しがっている声が聞こえてきます。最近は新規利用者さんも同時に増えましたが、ゲームに参加するとすぐに皆と打ち解けて安心した表情を見せられます。



こんな場面を見ていると、こちらまで和やかな気持ちになります。もちろん就労面での意欲や能力の向上を図ることは大事な事ですが、こうやって利用者さん同士で学んで楽しんでいる姿や安心した表情を見ると、ただ作業をしてもらう事だけが支援ではない、一人ひとりにとって居心地の良い空間づくりをする事も支援の一つなのだ実感させられます(#^^#)

※「サポートセンターゆい」は、うま市の就労継続（B型）福祉サービス事業所です。

感想 郁ちゃん先生の講演を聴いて(インタビュー)

兼城英夫(聞き手=高橋年男)



4月22日(土)、読谷村文化センター(鳳ホール)で夏苜郁子先生記念講演会が開催されました。会場いっぱい、500名近くの聴衆で大盛況でした。講演を聴いたうるま市の兼城さんにインタビューし、感想を伺いました。

—— 郁ちゃん先生のお話を聞いた感想を、お聞かせください。

兼城 私は薬を飲み始めて40年です。東京でダウンして、最初は幻聴もあり、ひどかったです。夏苜先生がどうやって治ったか、興味を持って講演会に行きました。やはり、自分に合った薬は、命綱だということ、先生も話していた通りです。

私は精神科に通っていること、薬の効果、オープンにしていますが、心療内科に通っている50代の女性は、精神の薬を飲んでいることを隠しています。やはり、世間の目があれだから……。

—— 先生のお話で、印象に残っていることはどんなことですか？

兼城 イジメのこと、私も学校に上がる前の小さいころから高校生まで、家庭の事情ですーっとイジメに合ってきました。もう他界しましたが、父親からも認知されませんでした。髪の毛が赤かったので「赤ブサー、赤ブサー」とからかわれたり、鼻血が出るほど、灰皿で殴られたこともあります。米軍の薬きょうで作った灰皿で頭を。

その頃は、いつも死ぬことばかりを考えていました。今のところに引っ越してきて、ホントに良かったと思います。作業所で、廃油の回収に行く先のおばあさんと、99歳になる人が居ます。来年は100歳、元気で長生き、うらやましいと思います。

私は今はもう、夜寝る前の一回だけの服薬です。月に一度、薬をもらいに行きますが、薬剤師さんは、「もう治っているよ」と言ってくれます。

外へ出て、風を感じたと言う話でしたが、キッカケですね。私はつい最近、洗礼を受けました。教会に行くようになって、勉強ですよ。変わりました、気持ちが明るくなりました。

—— どうも、ありがとうございました。



平成29年度 障がい者委託訓練 8月開講

介護職員初任者研修講座のご案内

コース名:介護職員初任者研修科

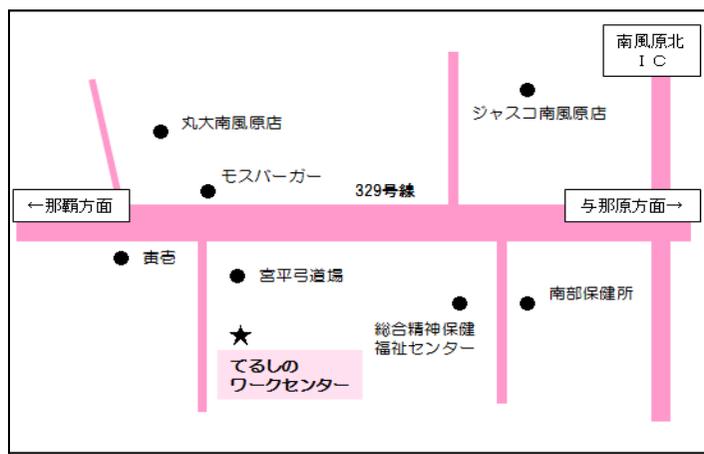
訓練内容:介護についての知識と技術、介護を行う際の考え方を身につけ、介護現場において実習を行い、基本的な介護業務が実践できることを目標とする。

介護職としてのスタート 資格の取得を目指す。

募集期間:平成29年6月1日(木)～平成29年6月27日(火)

訓練期間:平成29年8月1日(火)～平成29年11月30日(木)

実施先:公益社団法人沖縄県精神保健福祉会(てるしのワークセンター)



申込みは住所地のハローワークまで！ TEL:098-889-4011 FAX:098-888-5655(知念、比嘉)

編集後記

寒さも遠ざかり夏日和になってきました。

宮古島ではトライアスロン大会があり、選手の皆さんたちが蒸し暑いなかゴールを目指している姿を見ると今年はダイエットを頑張ろうとひそかに思うこの頃でした。

皆さんも今年の夏はぜひ何かにチャレンジしてみてください！！ (S)

編集：公社 沖縄県精神保健福祉会連合会
会長 島田正博

〒901-1104 南風原町字宮平 206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011

FAX 098-888-5655

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-16-1

毎日福岡会館 7F

TEL.092-753-9722 FAX.092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)